

1.3. 市受託事業

(1) 気仙沼西地区高齢者相談室運営事業

【概要】気仙沼西地区の災害公営住宅や防災集団移転団地の整備に対応し、高齢者等の生活再建や地域社会への復帰、自立生活を支援するため巡回訪問し、安否確認や見守り、声掛け総合相談等を実施しました。

【実績】

事業内容等	区分	件数等	備考
災害公営住宅 巡回訪問	住宅数(延べ)	4カ所	訪問した災害公営住宅団地数
	戸数(延べ)	776件	訪問した戸数
	(内不在、延べ)	239件	訪問したが不在(状況確認)
防災集団移転先 巡回訪問	住宅団地数(延べ)	2カ所	訪問した防災集団移転先数
	戸数(延べ)	2件	訪問した戸数
	(内不在、延べ)	0件	訪問したが不在(状況確認)
応急仮設住宅 巡回訪問	住宅団地数(延べ)	0カ所	訪問した応急仮設住宅団地数
	戸数(延べ)	0件	訪問した戸数
	(内不在、延べ)	0件	訪問したが不在(状況確認)
相談件数	住宅関係	0件	住宅等の問題
	健康相談	1件	身体的健康の問題
	精神的問題	0件	PTSDなど精神的問題
	介護関係	0件	介護保険等相談
	家族関係	0件	DVなど問題
	交通等	0件	通院や買い物等の問題
	経済関係	0件	経済的な問題
	交流	0件	孤立や交流等の問題
	傾聴	7件	
	その他	1件	上記以外の問題など
合計	9件		
お茶会等イベント活動	交流イベント(他団体共催含む)	94	2カ所
	参加者数(延べ)	837人	
地域支援活動	自治会等	0回/1カ所	
	参加者数(延べ)	0人	
広報公聴活動		215部	高齢者相談室の活動、イベント等の周知
各種連絡調整会議	行政・サポセン・ボラセン・NPO/NGO等	20回	行政・サポセン・ボラセン・NPO/NGO等との情報共有
職員研修状況	内部研修	0回	社協内部研修会実施
	外部研修	2回	外部研修会への参加

【成果】コロナ感染拡大防止を基本に、市高齢介護課との連携の下、要支援世帯を中心に見守り・声掛けを含む訪問活動も計画的に取り組むことができました。訪問の際はマスク着用を継続し対面での訪問活動を行いました。南郷3区自治会においては季節ごとの行事が開催され、必要に応じて援助活動を行いました。そのほか、緊急時においては、専門機関とも連携や情報共有を適切に行い、入居者への援助活動の幅を広げることができました。

【課題】高齢化が進み亡くなられた方や施設入所により退去される方、新しく入居される方も増えております。また、運動習慣が途切れた生活が続いたことで体調を崩したり、筋力低下により歩行困難になられた方もおります。なお認知症の症状が疑われる方も増えており、本事業が令和7年度に終了するに当たり、健康面や精神面で心配のある方が住宅内や地域からの孤立防止について自治会へどのように繋いで行けば良いか、今後も専門機関や民生委員・児童委員等と一層の連携が必要です。

【今後の取組】家賃負担の要因から比較的若い世帯の退去により、整備当初と比較すると高齢化が進んでいることから、引き続き支援が必要な高齢者世帯や日中独居となる方への巡回訪問や丁寧な相談業務により状況把握に務めます。また、これまでと同様に専門機関や他の支援者と協力・連携し、入居及び自立再建された方の安心・安全な日常の確保に務めます。

【決算】事業活動収入 8,626,475円

事業活動支出 8,626,475円

当期資金収支差額 0円

(2) 気仙沼市鹿折・唐桑地域包括支援センター

【概要】唐桑地域及び鹿折地区の高齢者に関する、介護や健康、認知症、高齢者虐待に関する相談に対し、訪問や面談、電話で対応し、必要な場合は関係機関と連携し、解決に向けた支援を行いました。

【実績】

月	実数	対応方法			対応理由区分							
		訪問	面接	電話	認知	権利擁護	介護	生活	ケアマネ支援	予防総合	契約のみ	その他
4	96	65	33	132	19	4	56	19	25	63	4	37
5	94	61	36	110	12	10	73	34	7	53	4	14
6	84	28	28	107	5	17	68	20	11	16	6	20
7	69	48	16	85	21	5	43	19	6	38	1	16
8	76	43	13	69	16	4	41	14	4	29	4	13
9	73	48	11	73	10	5	52	10	3	41	1	10
10	72	42	16	80	5	23	57	8	0	32	2	11
11	86	57	23	70	9	14	47	19	12	41	6	2
12	65	38	13	77	10	5	32	16	16	35	2	12
1	88	41	11	78	6	12	27	17	9	43	4	12
2	79	54	16	69	12	8	46	8	2	54	2	7
3	61	43	17	64	6	3	35	4	2	57	2	15
合計	943	568	233	1014	131	110	577	188	97	502	38	169
前年度	956	546	367	1478	157	221	659	162	152	647	43	345

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
令和5年4月24日	避難行動計画の打ち合わせ	気仙沼市役所
5月24日	認知症地域支援推進員会議	気仙沼市役所
6月21日	警察との情報共有会議	気仙沼市役所
6月22日	介護予防ケアマネジメント研修会	気仙沼市役所
7月13日	多職種事例検討会	唐桑総合支所
7月14日	認知症研修（オンライン）	事業所内
7月18日	気仙沼市地域包括支援センター運営協議会	気仙沼市役所
7月24日	気仙沼市地域包括ケア推進協議会	気仙沼市役所
7月28日	権利擁護・虐待対応職員研修会（オンライン）	気仙沼市役所
7月～8月の4日間	介護支援専門員更新研修Ⅱ（オンライン）	宮城県庁
9月19日	認知症キャラバンメイト養成研修	宮城県庁
10月13日	市町村職員を対象するセミナー（オンライン）	事業所内
10月30日	第2回気仙沼市介護保険運営委員会	気仙沼市役所
11月2日	気仙沼市地域包括ケア推進協議会（専門部会）	気仙沼市役所
11月17日	令和5年度介護支援専門員地区連絡会	市民福祉センター
12月15日	令和5年度ケアマネジャー多職種連携支援体制強化事業	唐桑総合支所
令和6年1月24日	気仙沼市権利擁護研修会	本吉健康福祉センター
2月6日	気仙沼市地域包括ケア推進協議会推進員・事務局合同会議	気仙沼保健福祉事務所
2月27日	第2回気仙沼市地域包括支援センター運営協議会	気仙沼市役所
3月23日	地域包括ケア推進協議会推進協議会総会	気仙沼市役所

【成果】精神疾患を抱える利用者が増えている状況から「唐桑地域多職種連絡会」で関係機関と事例検討会を開催、精神科医より助言をいただき、対応について学ぶことができました。

宮城県ケアマネジャー協会気仙沼支部と共同で多職種連携支援体制強化事業を実施、ケアマネジャーのスキルアップを図りました。

【課題】独居で認知症の高齢者や高齢者と何らかの障害を持つ世帯への支援が増えています。継続して「地域ケア会議」を開催し、関係機関で連携して支援できる体制を構築していく必要があります。

【今後の取組】令和6年度は気仙沼市の重点的に行う業務に沿い、①介護予防の推進②権利擁護に関するネットワークの強化③総合相談支援連携機能強化④包括的継続的ケアマネジメント⑤認知症施策の推進について、関係機関と連携して取り組んでいきます。

【決算】事業活動収入 28,362,657円 事業活動支出 34,347,437円
 その他の活動による収入 8,290,080円 その他の活動による支出 695,160円
 当期資金収支差額 1,610,140円

(3) 気仙沼市本吉地域包括支援センター

【概要】本吉地域の高齢者の実態把握に努め、保健・医療・福祉関係機関と連携し、相談に関わりました。新型コロナウイルス感染症の予防をしながら訪問し、利用者や住民等へも広く感染症の注意喚起をしました。サービス利用の必要性が高い状況の方で、利用を希望されないケース等にも関係機関と連携し対応しました。

【実績】

月	実数	対応方法			対応理由区分							
		訪問	面接	電話	認知	権利擁護	介護	生活	ケアマネ支援	予防支援	契約のみ	その他
4	78	45	40	151	23	0	104	9	38	40	3	19
5	83	56	20	92	10	1	66	3	25	41	5	17
6	96	52	33	109	63	2	63	17	21	35	0	43
7	85	56	29	88	21	4	63	7	20	36	2	20
8	84	52	23	75	3	6	45	10	21	47	2	16
9	73	52	27	86	7	0	65	3	22	35	3	30
10	97	67	32	118	23	3	87	16	23	43	4	18
11	74	54	26	83	10	5	51	5	18	54	7	13
12	88	54	32	77	8	2	68	10	12	40	3	20
1	72	4	29	88	11	9	54	5	16	47	1	14
2	81	62	37	101	13	6	77	13	14	63	0	14
3	98	42	37	101	16	8	44	9	22	46	4	31
合計	1009	596	365	1169	208	46	787	107	252	527	34	255
前年度	1044	697	268	1076	132	24	729	123	165	513	30	325

【研修・会議等参加状況】

月 日	主な会議・研修会等	開催場所
4月・6月・9月・11月・2月	ケアビジョンホーム運営推進会議	ケアビジョンホーム
5月 1日～8日間	主任介護支援専門員更新研修（オンライン）	宮城県庁
5月24日・6月30日	認知症地域支援推進員会議	ワンテン庁舎
6月21日・12月18日	気仙沼警察署と地域包括支援センター情報交換会	ワンテン庁舎
6月28日・9月13日	前浜・天ヶ沢地域会議	前浜マリンセンター
7月13日	難病研修会	気仙沼保健福祉事務所
7月14日	多職種連携で認知症を考える会（オンライン）	三峰病院
7月18日・2月27日	介護保険運営委員会	ワンテン庁舎
7月24日・2月6日	地域包括ケア推進協議会・ネットワーク推進員事務局合同会議	ワンテン庁舎
7月28日	虐待研修（オンライン）	宮城県社会福祉士会
9月19日・11月17日	気仙沼圏域認知症ケア推進研修会（基礎編）	気仙沼保健福祉事務所
12月22日	本吉地域対応困難者情報交換会	本吉保健福祉センターいこい
令和6年2月26日	気仙沼管内認知症地域ケア推進会議	気仙沼保健福祉事務所

【成果】認知症の相談が増えていますが、地域ケア会議を開催し、関係者間での情報共有や地域での見守り体制の強化など、認知症の方が安心して生活できるよう話し合いを行いました。また、地域に出向いての講話や寸劇を通し認知症の方の理解が得られるよう周知をしました。

【課題】認知症の相談や被害妄想のある方の相談、遠方に住むご家族からの相談が増えていきます。また、関係機関との連携を密にし、随時情報の共有と支援を図っていく必要があります。

【今後の取組】一人ひとりの課題に向き合いながら、地域で暮らせるよう地域や関係機関と連携し、ケア会議等で情報の共有を図ります。新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら事業に取り組むとともに、地域支え合い推進員と連携しながら地域との関係構築に努めます。

【決算】事業活動収入	26,304,931円	事業活動支出	24,038,398円
		その他の活動による支出	1,124,760円
		当期資金収支差額	1,141,773円

14. 団体事務

事業名	内容
<p>気仙沼市民生委員児童委員協議会</p>	<p>【概要】市民児協事務局として、団体会務に係る機関との連絡調整から各地区民児協及び委員への情報提供等を行いました。</p> <p>【会務等実績】</p> <p>(4月) 監査会・役員会1回、(5月) 会長会議1回、(7月) 会長会議1回・総会、(10月) 役員会、(3月) 会長会議</p> <p>【成果】4年ぶりに対面による総会と懇親会を開催することができました。また、今年度より対面方式となった県主催の会長研修及び主任児童員研修については事務局職員が随行し、参加支援した他、市民児協独自の研修会を実施するなど、委員の資質向上に努めました。</p> <p>【課題】民生委員活動環境の充実に向けた研修機会の提供や委員活動に係る課題の把握に努めながら、事務局運営を滞りなく進めて行くことが必要です。</p> <p>【今後の取組】円滑な単位民児協運営が図れるよう、市役所担当部署とともに連携を密にして取り組みます。</p>
<p>本吉ブロック民生委員児童委員協議会連絡協議会</p>	<p>【概要】本吉ブロック民児協（構成：気仙沼市民児協・南三陸町民児協）の事務局として、団体会務に係る外部機関との連絡調整をしました。</p> <p>【実績】気仙沼市民児協・南三陸町民児協会長会議 1回（4月）</p> <p>【成果】ブロック管内での民生委員制度周知への取り組みとして、5月の民生委員の日に合わせて三陸新報と河北新報へ広告掲載と広告折り込みを実施しました。</p> <p>【課題】南三陸町民児協との広域的な社会課題の共有と課題解決に向けた情報共有の機会確保とスムーズな団体会務への取り組みが必要です。</p> <p>【今後の取組】南三陸町民児協と連携の下、役員会及び圏域での研修会等の開催に向け、南三陸町民児協事務局と連携しながら取り組みます。</p>
<p>気仙沼市共同募金委員会</p>	<p>【概要】共同募金委員会事務局として、住民への募金に関する理解や募金運動に関する支援、団体会務に係る外部機関との連絡調整等を行いました。</p> <p>【実績】 監査会1回（5月）、運営委員4回（7月、8月、11月、3月）、正副会長会議2回（5月、11月、3月）、配分審査会（12月）、街頭募金運動（10月1日～2日）</p> <p>※11月の運営委員会は書面表決方式で実施</p> <p>【成果】8月の役員改選により、新体制での運営委員会がスタートしました。今年度の街頭募金運動は新型コロナウイルス感染症の感染症法での位置づけが5類に移行されましたが、予防対策を徹底して実施しました。</p> <p>【課題】全市的に効果的な募金運動展開や安定した事業運営が図られるよう、宮城県共募はじめ、気仙沼市や地区社協との連携強化が必要です。</p> <p>【今後の取組】運営委員を中心に、広く共同募金運動へ理解が得られるよう団体会務を支援します。</p>

<p>気仙沼市ボランティア連絡会</p>	<p>【概要】市内のボランティア団体をもって組織し、各団体の育成と連携・協力を図り、ボランティア活動の推進に寄与することを目的としています。</p> <p>【実績】総会、監査会（1回）、役員会（4回）、研修会（1回）、新春懇話会（1回）、他団体主催会議への出席等</p> <p>【成果】新型コロナウイルスの影響により、自粛していた研修会や新春懇話会といった活動が再開し、各地区同士の交流と情報交換を図ることができました。</p> <p>【課題】役員の高齢化による世代交代が困難となっています。</p> <p>【今後の取組】新規活動者の獲得や役員の後継者育成に向けた支援を行うとともに、構成するボランティア団体の円滑に連携を図りながら、より充実したボランティア活動が展開されるよう支援します。</p>
<p>気仙沼市老人クラブ連合会</p>	<p>【概要】老人クラブ活動の活性化を図り、市老人クラブ連合会事務の適正な運営に努めました。</p> <p>【実績】会議等（総会1回、定例理事会6回、監査会1回、専門部会2回、市高齢者事業運営委員会3回）</p> <p>【成果】今年度は新型コロナウイルスが5類に変更されたことから、健康体力づくり部主幹による屋内競技「フロッカー大会」と「ユニカール大会」「ボウリング大会」を実施し、多くの会員が参加し活気のある活動ができました。市高齢者事業においても、すべての事業を4年ぶりに開催し、予選会や練習会などもそれぞれの地区ごとに開催して活発に活動を行いました。</p> <p>【課題】会員の加入促進について引き続き課題となっています。会員の高齢化と後継者不足により、リーダーの育成が急務となっており、単位クラブや事業の在り方、リーダーとしての役割・分担を確認・見直しを行ないながら、活動の充実に努めます。</p>
<p>本吉町老人クラブ連合会</p>	<p>【概要】関係機関と連携し、自主的運営による全国三大運動（心と体の健康づくり、友愛活動、社会奉仕活動）の推進と活性化を図りました。</p> <p>【実績】会議等（総会1回、監査会1回、単位クラブ会長会議3回、女性部総会1回、女性部会1回） 事業等（グラウンドゴルフ大会1回、移動研修会1回、ペタンク大会1回、女性部研修会2回）</p> <p>【成果】室内スポーツ交流会、芸能交歓会以外の事業については、予定どおり実施することができました。女性部事業にて数年ぶりに調理実習を実施し、楽しく学ぶ機会となりました。各事業を実施することで、会員同士の情報交換、親睦・交流を図ることができました。</p> <p>会長会議においては、事業の運営方法について話し合い、安全に実施できるよう検討しました。また、会議の際には各クラブの活動状況についての情報交換を行い、相互の共有の機会となりました。</p> <p>【課題】会員の高齢化による役員の後継問題と会員減少、今後の事業運営の見直しが必要となっています。</p> <p>【今後の取組】会員の状況に合わせた事業を計画推進し、新規会員の加入促進のため、チラシ作成等を進めていきます。</p>

<p>本吉地区遺族会</p>	<p>【概要】遺族会として友愛の精神で互いに助け合い、福祉の増進に努め、戦没者諸英霊の祭祀を厚くし、関係機関と連携協力することにより、後世にわたって平和の尊さを認識してもらえよう意識しながら事業を推進しました。</p> <p>【実績】会議等 5回（総会1回、監査会1回、役員会3回） 団体参拝事業 1回 参加者15名 忠霊塔参拝事業 1回 参加者27名</p> <p>【成果】役員が一丸となって、役員や評議員の候補者の選出や会員減少の歯止めをかける取組みの検討を進めてきました。</p> <p>【課題】会員が世代交代していることなどもあり、脱会する方が多くなってきている状況にあります。</p> <p>【今後の取組】今後の会のあり方の検討を含め、役員が中心となり、役員の後継や会員減少を防ぐ呼び掛けをはじめ、戦争の悲惨さを語り継ぎ、平和な世の中が今後も続くように会の取組みを支援します。</p>
<p>気仙沼市本吉地区小規模法人連携事業協議会</p>	<p>【概要】本吉地域内の「連携・協働の場」のプラットフォームとしての役割を発揮するため、本吉地域内の4法人が参加し、地域の様々な福祉課題の解決と地域福祉推進に資することを目的に取り組みを進めました。</p> <p>【実績】会議 連絡会議 12回 新任職員研修会 6月28日（水） 参加者33名 職員スキルアップ研修会 8月18日（金） 参加者約85名 福祉映画上映会 9月10日（日） 参加者約100名 先進地研修 1月31日（水） 参加者7名 職員スキルアップ研修会 3月18日（月） 参加者約70名 子ども食堂 3月28日（木） 参加者約50名 地域清掃活動 毎月第3水曜日（5月より実施） 本吉地域福祉まつりへの協力 6月18日（日） 介護フェスティバルへの協力10月28日（土）</p> <p>【成果】本吉地域内の介護・福祉に関わる法人などが連携し、事業実施を行うことで、法人間の連携や職員の福祉などに関する意識高揚に繋げることができました。</p> <p>【課題】連携協議会として本来必要な地域貢献事業が出できかねている状況にあります。</p> <p>【今後の取組】各法人と連携し、地域の実情に即した地域貢献事業などを創設して地域共生社会の実現に向けた取組みを進める支援をしていきます。</p>